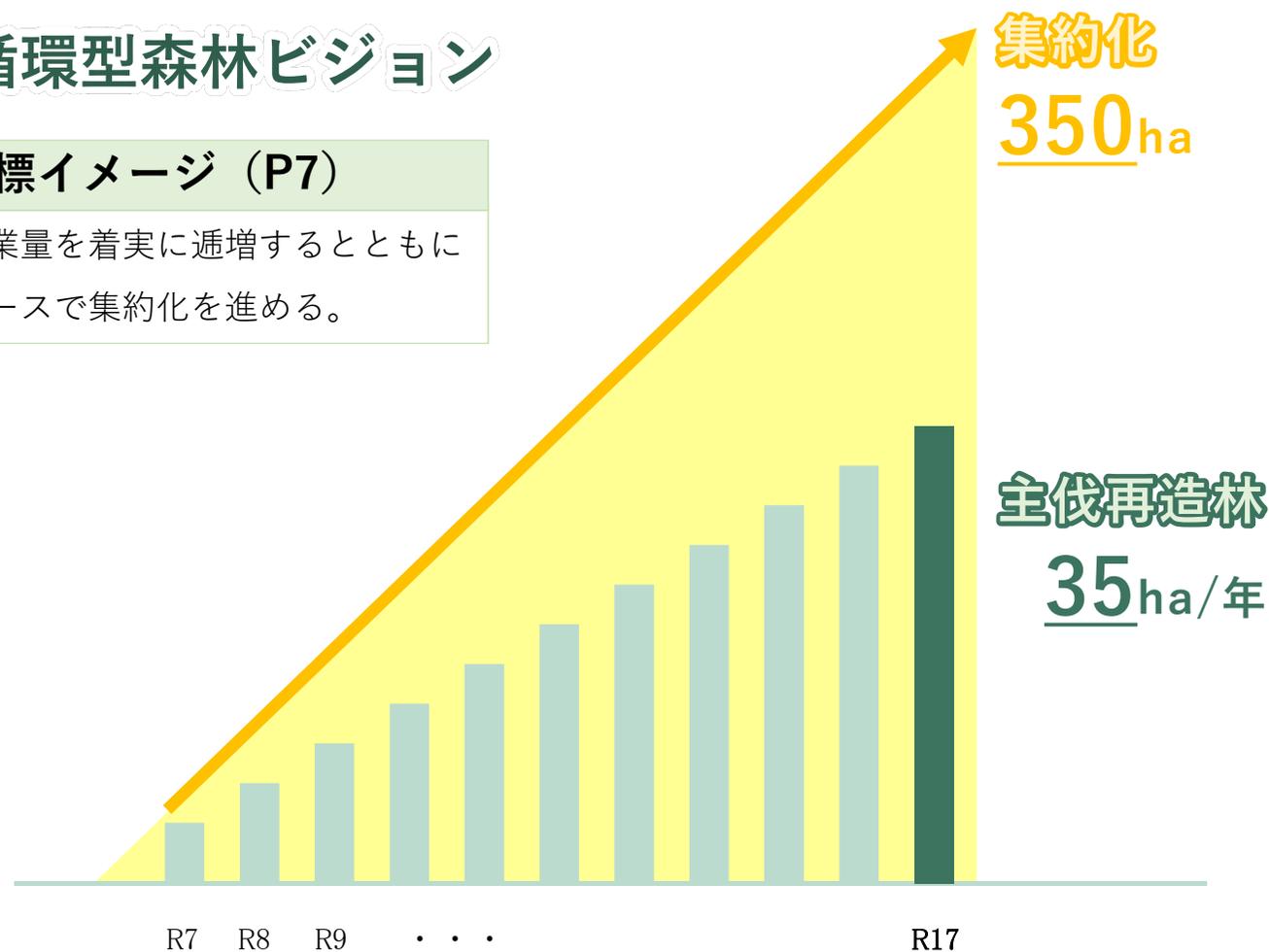


# 福知山市循環型森林ビジョン

## 10年後の目標イメージ (P7)

主伐再造林の施業量を着実に遡増するとともに施業を超えるペースで集約化を進める。



\*施業の順序は必ず『施業地確定』→『森林整備』となる。また、施業地を確定するまでに、森林境界の明確化、所有者の意向確認、長期施業委託契約、森林経営計画策定等、相当の事務量を要するため、施業量を超えるペースで循環型森林整備エリアの集約化に取り組むこととする。